

カント研究会 公開合評会のお知らせ

日付 平成30年3月18日（日曜日）

時間 午後4時30分～7時

場所 法政大学92年館・大学院棟203教室
（東京メトロ有楽町線・南北線「市ヶ谷駅」5出口から外堀通を飯田橋方面へ徒歩3分）

登壇者

相原博会員（法政大学）

田中綾乃会員（三重大学）

千葉建会員（筑波大学）

参加登録不要、参加無料

相原 博

Aihara Hiroshi

カントと

啓蒙のプロジェクト

『判断力批判』における自然の解釈学

Kant und das Projekt der Aufklärung

Die Hermeneutik der Natur in der Kritik der Urteilskraft

カント哲学を「自然支配の理論」とみなして批判した、ベーム兄弟の議論は正当なものであったのか？ 啓蒙のプロジェクトの再検討を促した問題作『理性の他者』に反論すべく、『判断力批判』の議論を「自然の解釈学」として捉え直し、カントの自然美学および自然目的論を体系的に把握する気鋭の研究。

法政大学出版局／定価（本体4800円＋税）

自然の反省から
「よき生」の
構想へ